

「道路サポーター活動」

今年、2回目の活動です。



福岡市舗装協会は 「福岡市道路サポーター制度」を応援しています

この制度は地域団体およびボランティア団体等が実施する「**道路の清掃・美化**」および「**破損個所の通報**」等の活動を福岡市が支援するものです。

福岡市舗装協会は平成30年4月から参加しています。

来年度はコロナ禍収束を願い 年4回のボランティア活動を目指します！

【今回の活動】

実施日時 令和3年11月24日（水） 9:30～10:30

実施場所 県道東光寺竹下春吉線

（旧福岡県公会堂貴賓館前から春吉2丁目交差点まで約650m）

参加人数 24名





11月25日

「九建日報」

市道路サポート 制度で清掃活動

福岡市舗装協会

(一社)福岡市舗装協会(田中隆臣会長)は24日、福岡市道路サポート制度に基づく道路清掃「写真」を、市中心部で実施した。今年度2回目となる活動には20人以上が参加し、歩道に落ちているごみを丁寧に拾い集めていった。

市の道路サポーター制

度は、市管理道路において地域団体等が実施する清掃・美化活動等を支援するもので、道路への関心と愛着を育み、市民と行政の協働によるまちづくりを推進することが目的。同協会は、平成30年4月に登録団体に認定された。

同協会のメンバーは、この日午前9時30分に旧福岡県公会堂貴賓館周辺に集合。伊藤英治防災委員長は、厳しい寒さの中

集まった参加者に感謝の意を示した上で、「少しでも協会の活動をPRしたい」と述べた。

協会は通常年4回の道路サポーター活動を実施しているが、今年度は新型コロナウイルスの影響で2回の実施にとどまる

見通し。洞孝道常務理事は、「このまま感染者が増えなければ、来年度は通常通りの活動ができる。今回のルートは狭いので、事故には十分注意してほしい」と呼び掛けた。

そろいのベストを身に



着け、火ばさみを手にした参加者は、県道東光寺竹下春吉線を、天神中央公園付近から春吉2丁目交差点まで清掃。歩道に落ちている吸い殻や紙くずなどを次々と拾い集めていった。